

受験生のみなさんへ

立命館アジア太平洋大学
アドミッションズ・オフィス

2026 年度立命館アジア太平洋大学入学試験の概要について

2026 年度立命館アジア太平洋大学入学試験の概要は以下のとおりです。2026 年度入試において、大きな枠組みの変更はありませんが、以下の「2026 年度入学試験の主な特徴点」にご留意ください。詳細については、6 月発行予定の「入学試験ガイド 2026」または本学受験生サイト APUmate に随時掲載する「入学試験要項」を、それぞれご確認ください。

I. 2026 年度入学試験の全体像

入試方式・型はすべての学部において共通です。また、出願資格を満たせば全方式で併願が可能です。



※上記のほかに学校推薦型選抜(指定校)や附属校・提携校推薦入試があります。これまでと同様、依頼させていただく学校様に別途依頼文をお送りする予定です。

〈学部名称〉

APS…アジア太平洋学部

APM…国際経営学部

ST…サステナビリティ観光学部

II. 2026 年度入学試験の主な特徴点

1. 一般選抜

1) 英語基準入学の選択

次の基準を満たす場合に、英語基準での入学の選択を可能とします。一般選抜における筆記試験はこれまでと同様、日本語でのみ実施します。

<英語基準入学の基準>

TOEFL iBT	IELTS	TOEIC	英検	TEAP	TEAP CBT	GTEC	ケンブリッジ 英検	PTE Academic
75	6.0	1600	2304	318	630	1180	169	60

<Pick up> 言語レベルに応じた徹底的な言語教育制度



APUの教育の特色のひとつが、日本語と英語で授業を開講する「日英二言語教育」です。入学希望者は入学試験の出願時に入学基準言語として「日本語基準」、「英語基準」のいずれかを選択します。



日本語基準

低回生では日本語開講の共通教養科目や専門教育科目を中心に履修します。同時に、言語教育科目「英語」を履修し、英語開講の専門教育科目を履修できる水準を目標に学修し、各々の英語力の伸長に応じて英語開講の履修科目数を段階的に増やしていきます。

◆出願資格

英語力による条件を定めていません。

◆(目安)入学時に必要な標準的な英語力水準

- TOEFL iBT® Test 45～61点程度
- IELTS (Academic Module) 5.0～5.5程度
- 英検® CSE2.0スコア 1980点以上程度

※日本語基準の方も入学時のテストで英語言語クラスが準上級(IELTS6.0相当)でスタートすると英語開講の授業を最初から選択できます。

英語基準

入学当初から英語開講の共通教養科目や専門教育科目を履修しますので、中学・高校に相当する課程において英語で教育を受けた方や、英語圏の学校への長期留学を経験した方などに適しています。言語教育科目「英語」を必修とはしていませんが、選択科目として一部の「英語」科目の履修を認める場合があります。

◆出願資格

- TOEFL iBT® Test 75以上 □IELTS (Academic Module) 6.0以上
- 英検® CSE2.0スコア 2304点以上 など

◆(目安)入学時に必要な標準的な英語力水準

- TOEFL iBT® Test 75点相当以上 □IELTS (Academic Module) 6.0～6.5程度
- 英検® CSE2.0スコア 2304点以上程度 等

2) すべての入試方式で英語外部資格試験の得点活用が可能

英語外部試験の得点をお持ちの方は、所定の手続きにより、次の換算率に基づき英語の得点に換算し、各入試方式で指定した英語の点数といずれか高得点を採用することが可能となります。

	英語科目の換算得点率			
	100%	90%	75%	60%
TOEFL iBT® Test	83	70	55	42
IELTS (Academic Module)	6.5	6.0	5.0	4.5
TOEIC® L&R/S&W Test	1700	1600	1340	1150
実用英語技能検定 ※1	2450	2304	2142	1980
TEAP	342	318	267	225
TEAP CBT	698	600	508	420
GTEC 4 技能 (Official Score Certificate のみ)	1280	1180	1050	930
ケンブリッジ英検	175	169	150	140
PTE Academic	72	60	50	43

※1 実用英語技能検定は、受験級の可否によらず、英検 CSE スコアに基づき換算します。

3) 【新規】共通テストを利用する入試方式の変更

「共通テスト方式2科目型」、「共通テスト+探究型総合問題方式」を新設します。またこれまでの方式も必須科目、選択科目を変更しました。以下の一覧表でご確認ください。

《共通テスト方式》

種類	必須科目	選択科目	配点	変更点
【変更】 8科目・特待 生優先採用 型	①外国語 ②国語 ③数学Ⅰ・A ④地理歴史	⑤地理歴史または公民、数 学Ⅱ・B・C、理科、情 報、のうち4科目	200点：外国語、国語 100点：他6科目 計 1000点	従来の「7科目型」か ら、「情報」の追加に伴 い名称を変更。 総得点を1,000点に変 更。
【変更】 5科目・特待 生優先採用 型	①外国語 ②国語 ③数学Ⅰ・A	④地理歴史、公民、数学 Ⅱ・B・C、理科、情報 のうち、2科目	100点：5科目 計 500点	総得点を500点に変更。
3教科型	①外国語 ②国語（現代 文）	③地理歴史、公民、数学、 理科のうち、1科目	100点：3教科 計 300点	各教科の配点を100点に 変更。 国語の範囲を「現代文」 のみに変更。
【新設】 2科目型	【APS】 ①地理歴史また は公民	②国語（現代文）、外国 語、数学、地理歴史または 公民のうち必須科目以外の 科目から1科目	200点：必須1科目 100点：他1科目 計 300点	
	【APM】 ①数学Ⅰ・A	②数学Ⅱ・B・C、理科、 情報から1科目		
	【ST】 ①英語 ②情報			

《共通テスト併用方式》

種類	必須科目	選択科目	配点	変更点
共通テスト ＋英・国方 式 (旧共通テスト 併用方式)	【独自】 ①英語 ②国語 （現代文）	【共テ】 ③国語（現代文）、 外国語、地理歴史、公民、 数学、理科から1科目	100点：3科目 計 300点	国語の範囲を「現代文」 のみに変更。
【新設】 共通テスト ＋探究型総合 問題方式	【APS】 ①地理歴史また は公民 ②探究試験	③国語（現代文）、外国 語、数学、地理歴史または 公民のうち必須科目以外の 科目から1科目	200点：必須1科目、 探究試験 100点：他1科目 計 500点	
	【APM】 ①数学Ⅰ・A ②探究試験	③数学Ⅱ・B・C、 理科、情報から1科目		
	【ST】 ①英語 ②情報 ③探究試験			
共通テスト ＋面接方式	①外国語 ②国語 （現代文） ③録画面接試験	④地理歴史、公民、数学、 理科、情報から1科目	100点：4科目 計 400点	国語の範囲を「現代文」 とする。

【Pick up】「共通テスト＋探究型総合問題方式」における探究試験について

本学の総合型選抜・総合評価方式・探究型 で実施する試験(探究試験)と同形式の試験問題です。与えられた資料から自分なりの「問い」を立て、自分なりの「方法」で、自分なりの「答え（最適解）」を見つける力

=探究力の資質や能力を評価します。試験は PC とスマートフォンを用いて実施するため、自宅など自由な場所で受験が可能です。試験問題の事例や対策は受験生サイト apumate に公開する予定です。

4) 共通テスト 8 科目型、5 科目型の奨学金優先採用

下記方式で、採択基準の得点率をクリアされた場合、他の方式合格者に優先して、入学後の授業料が 4 年間 100%免除される国内学生優秀者育英奨学金に採用します。ただし、優先採用型の合格者のみで所定の枠数を超過した場合は高得点者から採用し、得点要件を満たしていても奨学金に採用されないことがあります。

名称	奨学金採択基準	採用人数
共通テスト方式（8 科目・特待生優先採用型）	得点率 80%以上	所定の枠数
共通テスト方式（5 科目・特待生優先採用型）	得点率 85%以上	

※上記方式以外の方式での合格者も含む、全入学者のうち 37 名を上限として採択します。

5) 入試名称の変更

下記方式で名称の変更を行います。試験範囲の変更等はありません。

現状	変更後
前期方式	スタンダード 3 教科方式
共通テスト併用方式	共通テスト + 英・国方式
後期方式	後期 2 教科方式

2. 総合型選抜、帰国生徒（海外就学経験者）選抜、学校推薦型選抜（公募制）IBDP 型等

1) 【新規】学校推薦型選抜（公募制）IBDP 型

他大学と併願が可能な「学校推薦型選抜（公募制）IBDP 型」の方式を新設します。

※学校推薦型選抜（指定校）は、これまでと同様、依頼させていただく学校様に別途依頼文をお送りする予定です。

方式名	学校推薦型選抜（公募制）IBDP 型			
併願可否	可			
対象学部	全学部			
入学時期	4 月または 9 月			
基準言語	日本語または英語			
出願資格	1. [4 月入学を希望する場合は 2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日、9 月入学を希望する場合は 2025 年 9 月 21 日～2026 年 9 月 20 日] の期間に Grade12（高校 3 年生）に在籍し、IBDP 取得または取得見込み（スコアは問わない）。			
	2. Grade 12(高校 3 年生)で在籍する学校の学校長による推薦。 ※日本の教育制度に基づく高校のほか、文部科学大臣が認めた課程を含む			
審査方法	書類審査＋録画面接			
期間		出願	試験	合否発表
	1 期	12 月上旬	録画面接(出願期間終了 後 4 日～5 日程度)	1 月下旬
	2 期	3 月中旬		4 月下旬
※第 2 期は 9 月入学希望者のみ				

2) 入試名称の変更

下記方式で名称の変更を行います。試験範囲の変更等はありません。

現状	変更後
総合評価方式 探究型～ロジカル・フラワー・チャート型～	総合評価方式 探究型

3) 9月入学の選択

すべての総合型選抜、帰国生徒（海外就学経験者）選抜および編入学・転入学・学士入学試験において、出願時に4月または9月の希望する入学時期の選択ができます。

Ⅲ. 2026年度入学試験の概要

1. 一般選抜

1) 募集定員

	2 月入試				3 月入試			合計
	共通 テスト	独自試験			共テ	独自試験		
	8・5 3・2	スタ 3	英語	共テ＋英・国 共テ＋探	5・3	後期 2	共テ＋面	
アジア太平洋学部 APS	40	35	20	20	5	3	2	125
国際経営学部 APM	35	25	15	15	5	3	2	100
サステナビリティ観光学部 ST	35	20	10	10	5	3	2	85
全体	110	80	45	45	15	9	6	310

※共通テスト、共テ：大学入学共通テスト利用方式

2月入試では2～7科目型

3月入試では3、5科目型を選択可能

※スタ3：スタンダード3教科方式

※英語：英語重視方式

※共テ+英・国：共通テスト+英・国方式

※共テ+探：共通テスト+探究型総合問題方式

※共テ+面：共通テスト+面接方式

※後期2：後期2教科方式

2) 英語外部資格試験の得点換算制度

各方式において、英語外部資格試験の得点を、次の通り英語の得点に換算し、独自試験または共通テストの外国語の点数※1のうちいずれか高得点を採用します。なお、英語外部資格試験のスコアを活用する場合でも、共通テストまたは独自試験の英語の受験が必須です。

	英語科目の換算得点率			
	100%	90%	75%	60%
TOEFL iBT® Test	83	70	55	42
IELTS (Academic Module)	6.5	6.0	5.0	4.5
TOEIC® L&R/S&W Test	1700	1600	1340	1150
実用英語技能検定 ※2	2450	2304	2142	1980
TEAP	342	318	267	225
TEAP CBT	698	600	508	420
GTEC 4 技能 (Official Score Certificate のみ)	1280	1180	1050	930
ケンブリッジ英検	175	169	150	140
PTE Academic	72	60	50	43

※1《入試方式別》得点換算対象試験科目

対象入試方式	換算対象試験科目
スタンダード3教科方式、英語重視方式、後期2教科方式	本学独自試験(英語)
共通テスト方式、共通テスト+英・国方式、 共通テスト+探究型総合問題方式、共通テスト+面接方式	大学入学共通テスト (外国語)

※2 実用英語技能検定は、受験級の可否によらず、英検 CSE スコアに基づき換算します。

3) 独自試験

立命館大学の独自試験問題と同じ問題、各入試方式において以下の教科・科目とします。すべての学部において同一教科・科目、配点とします。

方式	スタンダード3教科方式			英語重視 方式			後期2教科方式	
出題教科	英語*	国語	選択	英語*	国語	選択	英語*	国語 (現代文)
配点	120	100	100	150	100		120	100
満点	320			250			220	
備考	選択科目は地理歴史、公民、数学						－	

* 各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記2)と同様に、独自試験の英語の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。

4) 共通テスト方式

大学入学共通テストに基づき、以下の型とします。2科目型を除き、すべての学部同一教科・科目、配点とします。

方式	8科目・特待生優先採用型(2月実施)					5科目・特待生優先採用型(2月実施)			
出題教科	外国語*	国語	数学Ⅰ・ 数学A	地理・ 歴史	高得点 4科目	外国語*	国語	数学Ⅰ・ 数学A	高得点 2科目
配点	200	200	100	100	各100	100	100	100	各100
満点	1000					500			
備考	・高得点4科目は、地理歴史、公民、数学Ⅱ・B・C、理科、情報から高得点を採用					・高得点2科目は、地理歴史公民、数学Ⅱ・B・C、理科、情報から高得点を採用			

* 各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記2)と同様に、共通テストの外国語(英語)の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。

方式	5科目型(3月実施)				3教科型(2月・3月実施)		
出題教科	外国語*	国語	数学Ⅰ・ 数学A	高得点 2科目	外国語*	国語 (現代文)	高得点 1科目
配点	100	100	100	各100	100	100	100
満点	500				300		
備考	・高得点2科目は、地理歴史、公民、数学Ⅱ・B・C、理科、情報から高得点を採用				・高得点2科目は、地理歴史、公民、数学、理科から高得点を採用		

*各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記 2)と同様に、共通テストの外国語の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。

方式	2 科目型(2 月実施)					
学部	APS		APM		ST	
出題教科	【必須】	【選択】	【必須】	【選択】	【必須】	【必須】
	地理歴史 または 公民	外国語*、国語(現代文)、数 学、地理歴史・公民のうち必須科 目以外の科目から 1 科目	数学Ⅰ・A	数学Ⅱ・B・C、 理科、情報から 1 科目	英語*	情報
配点	200	100	200	100	200	100
満点	300		300		300	

*各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記 2)と同様に、共通テストの外国語(英語)の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。

5) 共通テスト併用方式

独自試験については立命館大学の独自試験問題と同じ問題とし、各入試方式において以下の教科・科目とします。すべての学部において同一教科・科目、配点とします。

方式	共通テスト+探究型総合問題方式(2 月実施)					
学部	APS		APM		ST	
出題教科	【必須】	【選択】	【必須】	【選択】	【必須】	【必須】
	●地理歴史 または公民、 ●探究試験	外国語*、国語(現代文)、数 学、地理歴史・公民のうち必須科 目以外の科目から 1 科目	●数学Ⅰ・A、 ●探究試験	数学Ⅱ・B・C、 理科、情報 から 1 科目	●英語* ●探究試験	情報
配点	200×2	100	200×2	100	200×2	100
満点	500		500		500	

方式	共通テスト+英・国方式(2 月実施)			共通テスト+面接方式(3 月実施)			
出題教科	共テ 高得点* 1 科目	独自試験 英語	独自試験 国語(現代文)	共テ 外国語*	共テ 国語(現代 文)	共テ 高得点 1 科目	録画 面接
配点	100	100	100	100	100	100	100
満点	300			400			
備考	・高得点 1 科目は、国語(現代文)、外国語*、地理歴史、公民、数学、理科から高得点を採用			・高得点 1 科目は、地理歴史、公民、数学、理科、情報から高得点を採用 ・面接は、録画面接とする			

*各方式において、英語外部資格試験の得点を、上記 2)と同様に、共通テストの外国語(英語)の得点に換算し、共通テストの点数といずれか高得点を採用します。

6) スケジュール（全学部共通）

	スタンダード3教科方式	英語重視	共テ+英・国	後期2教科	共テ+面接
試験日	2月1日～4日	2月7日	2月8日、9日	3月7日	録画面接
試験地	埼玉（大宮）・東京・横浜・金沢・名古屋・滋賀（草津）・京都・ 大阪茨木・大阪南・神戸・広島・高松・福岡・大分				—
	千葉（柏）・静岡・浜松・三重・姫路・岡山			—	
	札幌・仙台・松本・福井・和歌山・ 松江・山口・松山・北九州・熊本・鹿児島	—			

※「共通テスト+探究型総合問題方式」の試験日は2月5日にオンラインで実施します。

2. 総合型選抜、帰国生徒（海外就学経験者）選抜、学校推薦型選抜、編入学・転入学・学士入学試験

1) 2026年度総合型選抜等の構成

入試名	入試方式	入試型	求める力量・経験	選考方法	
				1 次	2 次
総合型選抜	総合評価方式	探究型	探究力	書類・筆記	ライブ面接
		論述型	意欲・関心、論述力	—	書類・筆記・録画面接
	活動アピール方式		特徴的活動と成長力	書類	ライブ面接
帰国生徒(海外就学経験者)選抜			2 年以上留学経験	—	書類・録画面接
学校推薦型選抜（公募制）		IBDP 型	IB で培った経験	—	書類・録画面接
編入学・転入学・学士入学試験			編・転・学士入学年次に相当する力量・経験	—	書類・録画面接

*1 上記各表に定めるもののほか、すべての方式・型において、英語基準入学については、TOEFL iBT® Test 75 点相当以上のスコアを有することを出願資格とします。なお、英語資格として求める実用英語技能検定の水準は、合格級ではなく、英検 CSE スコアに基づき評価します。

2) 募集定員（4月入学・9月入学合算）

	総合評価方式		活動	帰国	推薦(IB)	合計
	探究	論述	アピール			
アジア太平洋学部 APS	27		51	15	7	100
国際経営学部 APM	27		48	13	7	95
サステナビリティ観光学部 ST	27		48	13	7	95
全体	81		147	41	21	290

3) スケジュール・会場（全学部共通）

以下のスケジュールにて、1次選考および最終選考の試験は**すべてオンライン**にて実施します。

なお、入試ごとに選択可能な入学時期についても、下表を確認ください。

1次選考						最終選考			
区分	方式	型	回	入学期	出願 時期*	試験日	合否 発表日	試験日 (面接)	合否 発表日
総合型 選抜	総合評価 方式	探究	①	4月・9月	9月頃	9月27日	10月10日	10月18、19日	11月4日
			②	4月・9月	11月頃	12月13日	12月25日	1月10日	1月22日
		論述	①	4月・9月	9月頃	9月27日	—	—	11月4日
			②	4月・9月	11月頃	12月13日	—	—	1月15日
	活動アピール 方式	①	4月・9月	9月頃	(書類)	10月10日	10月18、19日	11月4日	
		②	4月・9月	11月頃	(書類)	11月28日	12月6日、7日	12月12日	
		③	4月・9月	12月頃	(書類)	12月25日	1月10日	1月22日	
		④	9月	3月頃	(書類)	4月10日	4月18日	4月27日	
帰国生徒 (海外就学経験者) 選抜			①	4月・9月	9月頃	(書類＋録画)	—	—	11月4日
			②	4月・9月	12月頃	(書類＋録画)	—	—	1月22日
			③	9月	3月頃	(書類＋録画)	—	—	4月27日
学校推薦型選抜 (公募制)		IBDP	①	4月・9月	12月頃	(書類＋録画)	—	—	1月22日
			②	9月	3月頃	(書類＋録画)	—	—	4月27日
編入学・転入学・ 学士入学試験			①	4月・9月	9月頃	(書類＋録画)	—	—	11月4日
			①	9月	3月頃	(書類＋録画)	—	—	4月27日

* 出願時期の詳細は入学試験要項でご確認ください。

以上